

平成 31 年度「提案公募型事業」申請書類(2)
< 受 託 申 請 書 >

ふりがな 団体名	⑦ んなと ⑧ かよく ⑨ しをとって も元気に暮らす みなとシニア健康倶楽部						
ふりがな 代表者名	なかがわ りゅうじ 中川 龍二						
募集期間 (該当を○で囲む)	第1期 / 第2期						
事業の分野・テーマ (該当に●印・複数可)	●	【○】心地よく安心な港まちで暮らす					公募要領の 「2委託対象 事業」を参照
		【△】魅力的でにぎやかな港まちに集う					
	●	【□】みんなと港まちを創る					
提案事業名	みなとシニア健康倶楽部						
希望金額=A ※5ページ・6ページの Aと同額を記入	2	5	9	5	3	0	円
期間 (準備～事業終了日)	令和 1 年 9 月 1 日 ～ 令和 2 年 2 月 16 日						

【提案事業の計画】 ※ 簡潔かつ具体的に記入してください。

(1) 事業の目的・見込まれる成果

上記で選択した事業の分野・テーマ(○・△・□)について、具体的にどのような目的を持ち、どのような成果を見込む事業であるか、詳細に記入。

高齢者のフレイル(虚弱)とは、健康に見えても知力・体力の衰えの兆しがある状態であり、放置すると介護が必要な状態へと悪化してしまう恐れがある。

他者と交流を持つことや運動したり楽しみを持って過ごすことができる場所を作り参加していただくことにより悪化を予防する。

今の状態より悪くなりたくない、元気に暮らしたいと思う高齢者に参加していただき、介護予防・認知症予防につなげていきたい。

また高齢者の心の拠り所となる場所を港まちの中に作っていく。

(2) 事業の概要

月に1回 西築地コミュニティセンターにおいて、第一興商の音楽健康指導士にきていただき、ボイストレーニングを学ぶ。また、機能訓練の体操やカラオケの機械を使い皆で懐メロ等を歌う。

(3) 事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、想定参加者等〕

1. 内容

- ・月に1度くらいのペースで、西築地コミュニティセンターにおいて、2時間体操や歌を歌い過ごしていただく。(1時間は第一興商の音楽健康指導士によるボイストレーニングを学ぶ。もう1時間は懐メロ等皆がよく知っている歌と一緒に歌い心地よい時間を過ごしていただく)
- ・実施日程はコミュニティセンターの使用可能状況を確認してから決定。
- ・高齢者が元気に暮らせるよう健康についての情報提供等が行える場所となるようにしたい。

2. 実施日・実施場所(屋外で実施する場合は、雨天時の対応も記入してください。)

西築地コミュニティセンターを使用
月1回程度で平日に開催する予定(日にちはこれから調整)

3. 想定参加者人数・参加者層

60歳以上の西築地学区住民の方を中心に対象者として考えますが、外部の方が希望されればご利用いただけます。もし人数が溢れてしまうような場合は学区の方を優先したいと思います。
1回の企画に10名～20名程度の参加者を見込んでいます。

(4) 広報手段

- ・チラシの作成(2回配布を希望。新聞折込と、回覧板)
- ・コミュニティセンターへの掲示

その他まちづくり協議会と相談させていただきたい

(5) 事業のスケジュール(準備～実施～実施後の実施運営スケジュール)

- ・8月中に打ち合わせを行い実施する日程を決める
- ・チラシの作成(8月中)
- ・チラシの配布(9月中)
- ・10月より実施

(6) 事業の運営体制(スタッフの役割・人数や委託外注の活用等による運営体制、地域との連携など)

- ・準備段階でチラシの作成(1名)
- ・コミュニティセンターの使用許可をとる
- ・コミュニティセンター使用可能日を確認し、第一興商の方と日程調整を行ない決定
- ・チラシの配布(全戸配布できるようまちづくり協議会の方と相談したい)
- ・当日の準備(機材・・・第一興商、コミュニティセンターの会場準備・・・メンバー1名)

【事業のアピール】

次の各項目は審査基準と同じで、審査の判断材料となります。事業のアピールポイントを具体的に箇条書きで記入して下さい。(公募要領の12の審査基準の欄を参照してご記入ください。)

(1) 実現可能性

機材や体操の指導者の派遣は、第一興商にOKをいただいております問題ない
チラシの配布や参加者への声掛け等必要。参加者がどれだけ募れるかが課題

(2) 積算の妥当性

第一興商が全面的に協力してくださり、本来機材だけの貸し出しは行っていないが、今回体操の講師の出張に機材を付けてくださっている。
カラオケも機材を使用し歌っても良いと許可をいただいております。(体操1時間その後1時間カラオケ機材の使用許可をいただいている)

(3) 公益性・社会貢献性

港まちで暮らす高齢者が閉じこもりやフレイルの状態にならないよう働きかける。
参加して下さった方が元気で生き甲斐を持って生活出来る様少しでも力になればと考える。
しいては港まちで暮らす住人が要介護状態にならないよう、地域の介護予防としての事業となればと
考えております。

(4) テーマとの整合性

『心地よく安心な港まちで暮らす』・・・港まちに暮らす高齢者が、元気で生き甲斐を持って生活ができるようまちづくりに努めます

『みんなと港まちを創る』・・・高齢者が集える場所作りに努めます。また同じ想いを持った人や共感していただける方がつながり、高齢者が生き甲斐を持って生活できる環境づくりに努めます。

(5) 将来性

将来・・・と考えるとこの形の事業で継続できるのかどうかはわかりませんが、介護保険第1号・第2号被保険者が要介護状態にならないよう、地域の中でなんらかの形で介護予防を行っていく必要があると考えます。

地域の人のためにお金を使わせていただけるのなら、一人でも多くの高齢者が元気で要介護状態にならず住み慣れた地域での生活が継続できるよう環境を整えていきたい。

(1) 支出の部

項目	金額(円)					
①外部講師謝金						0 円
②旅費交通費						0 円
③会議費						0 円
④物品購入費						0 円
⑤借上料			9	0	0	0 円
⑥保険料			6	0	0	0 円
⑦人件費		3	6	0	0	0 円
⑧委託外注費	2	0	3	5	3	0 円
⑨通信費						0 円
⑩印刷製本費						0 円
⑪事務費等			5	0	0	0 円
総支出合計=A (港まちづくり協議会からの委託契約金額合計) (1ページのAと同額かご確認ください)	2	5	9	5	3	0 円

- ※ 参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当される予定の品目は入れないでください。
- ※ 参加費で充当される予定の品目は、(様式1)の【徴収される参加費に相当する事業費】に計上してください。

(2) 対象経費明細 ※対象経費明細のエクセル形式(様式2)の使用も可能です。

項 目	経 費 の 内 訳 人数、単価、数量、回数等の明細を具体的に記入してください。
①外部講師謝金	
0 円	
②旅費交通費	
0 円	
③会議費	
0 円	
④物品購入費	
0 円	
⑤借上料	
9 0 0 0 円	コミュニティセンター使用料 1,500 円×6 回
⑥保険料	
6 0 0 0 円	レクリエーション保険料 1,000 円/日×6 日
⑦人件費	
3 6 0 0 0 円	当日準備片づけ等 2 人 1,500 円/日×6 日×2 人 チラシのデザイン作成及び印刷 300 枚×2回 18,000 円(メンバー)
⑧委託外注費	
2 0 3 5 3 0 円	第一興商音楽健康指導士派遣及び機材貸し出し費用 30,000 円/日×6 日 第一興商機材障害保険料 1,290 円 第一興商高速代(770 円×2)×6回 中日新聞チラシ折込料 6,500 円×2回
⑨通信費	
0 円	
⑩印刷製本費	
0 円	
⑪事務費等	
5 0 0 0 円	紙、文具代、資料作成費用
総支出合計=A	
2 5 9 5 3 0 円	1ページ・5ページのAと同額かご確認ください

申請書作成時の注意

- 申請書作成時には、下のチェックリストを参考にして、所定の記入欄に不足なく記入・添付してください。
- パソコンで作成する場合は、申請書の様式の変更、ページの増設をしないで下さい。又、ページの欠落に注意してください。
- 手書きの場合は読みやすく記入してください。

点検欄	申請書項目・添付書類
<input type="radio"/>	1 「提案事業の計画」(1～3ページ)は具体的に事業の内容をイメージできる記載となっているか。
<input type="radio"/>	2 申請書に記入もれはないか。「別紙記入」としていないか。(全てのページ)
<input type="radio"/>	3 事業の収支計画(5・6・8ページ)は、「提案事業」についての収支計画であるか。(団体等の活動全体の収支計画を記入していないか)、計算違いはないか。希望金額(1ページ)と事業の収支計画に計上した金額が合致しているか。
<input type="radio"/>	4 期間に誤りはないか。所定の期間の活動か。(1ページ)
<input type="radio"/>	5 相談窓口を利用したか。(仮受付をしているか)

提出書類チェック

点検欄	種類
<input type="radio"/>	1 平成31年度「提案公募型事業」受託申請書類(1) <団体紹介書> ※片面印刷 ※捺印したかどうかご確認ください。
<input type="radio"/>	2 平成31年度「提案公募型事業」受託申請書類(2) <受託申請書> ※片面印刷
<input type="radio"/>	3 [対象経費明細のエクセル様式を使用する場合] 対象経費明細(様式2)
<input type="radio"/>	4 [団体の場合] 団体等の定款・会則・規約または寄附行為(財団法人の場合)の写し ※片面印刷
<input type="radio"/>	5 [参加費を徴収する事業の場合] 様式1 【徴収される参加費に相当する事業費】

(様式1)

参加費を徴収する事業の方は以下の項目も必ず記入し、ご提出ください。

【徴収される参加費に相当する事業費】

(1) 収入の部

徴収する参加費の内容	単価(円)	人数(人)	合計(円)
収入合計			

(2) 支出の部

品目・内容	単価(円)	個数/人数	合計(円)
支出合計			

参加費を徴収する場合の注意点

- 参加費は、事業実施において必要な材料費等の実費分のみとします。参加費で充当される予定の支出品目については、委託金の中に含めて請求することはできませんので、ご注意ください。(充当する予定の支出項目については、上記「(2)支出の部」に記入してください。)
- 収入に関する証明書を精算時に提出していただきます。参加者リストを作成するなどして、人数等が客観的に把握できる資料を作成してください。